

# 日本共産党 3議席

# みなさんと力あわせ 市政を動かし、願い実現



## 子育て応援、いのち守って

### ●子どもの医療費助成拡大

(15歳→18歳)※入院

皆さんと署名も取り組み、議会でも質問し、10月から入院は18歳まで対象拡大、窓口負担もなくなります。

今度は、通院でも18歳まで拡大し、無料をめざします。

※ひとり親世帯の医療費助成は、10月から子どもの窓口負担が、通院・入院ともなくなります。



### ●コロナ禍での

### 市民の暮らしと営業守れと申し入れ

18回

市民アンケートやご相談、関係者との懇談で要望を聞き、市長に申し入れ。

●コロナ対応の保健師が7名から21名に。

●医療や介護福祉施設への支援を実現。

●上下水道料の基本料金を減免。



## 市民の目線で きびしくチェック



◆4年間で54回質問にたち、国いいなり・大型開発優先でなく、市民のいのち・暮らし・営業まもる市政運営を求めました。高すぎる国民健康保険料、介護保険料は基金を活用した引き下げを提案。

◆第2庁舎との「上空通路」計画を市民の皆さんと運動し断念させました。100年続いた市民の財産のガス事業・発電事業の民間譲渡めぐり、問題点を明らかにし取り組みました。

◆山野前市長の競輪場外車券売り場設置をめぐる疑惑の追及、本庁舎前広場の使用制限、旧統一協会めぐる市の対応や自民党市議との関係など、疑惑の追及・解明、人権と民主主義守る立場でとりくみました。

## くらし、まちづくり

### ●市民の願い 市政に届けて

市民から寄せられた請願の9割は日本共産党議員が紹介議員になりました。アンケート活動で、コロナ禍での市民のくらし・営業・教育などの切実な声を議会に届け提案しました。



### ●被災者救援 真っ先にかけつけ

浅野川水害、昨年の大雨による浸水被害、がけ崩れなど現場にかけつけ救済と復旧対策にとりくみました。除雪車出動の基準を15cmから10cm以上に緩和、町会への補助増額に奮闘しました。

### ●生活相談に気軽に応じ

たくさんの相談がよせられ、解決に取り組みました。

### ●市民の願い実現の先頭にたって

意見書・請願への会派態度	共産党	自民党	みらい	公明党	保守	議会	創生
	意 意見書	請 請願					
意 75歳以上医療費2倍化中止(2022年)	○	×	×	×	×	×	△
請 消費税インボイス制度中止(2022年)	○	×	△	×	×	×	△
請 小中学校学校給食無償化を(2022年)	○	×	△	×	×	×	△

○:賛成 ×:反対 △:会派内で賛成と反対

## こんな市政でいいの?

### ■大型開発優先

●コロナ禍で生活が大変な中、クルーズ船誘客など金沢港建設・改修に、多額の税金投入。新サッカー場建設に100億円。数百億予想の歌劇座建て替え推進。

### ■福祉・教育削減

●3ヶ所の保健所が1ヶ所に。学校給食の単独方式をやめ、8千食と1万1千食の大規模共同調理場推進。

### ■市民サービス切り捨て

●ごみの有料化、玉川図書館の駐車場有料化。宿泊税導入で小規模業者は大変。

